

2018年8月31日

会社分割による株式会社 INCJ の新設

株式会社産業革新機構（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝又幹英）は、昨日（8月30日）実施した第133回取締役会において、会社分割による株式会社 INCJ の設立に関して、下記内容について決議しましたのでお知らせいたします。

- ・株式会社産業革新機構から株式会社 INCJ を新設分割すること。
- ・株式会社 INCJ の取締役候補を選任すること。
- ・臨時株主総会（9月20日）を招集すること。

取締役候補

氏名	現役職
志賀 俊之	(株)産業革新機構 代表取締役会長
勝又 幹英	(株)産業革新機構 代表取締役社長
土田 誠行	(株)産業革新機構 専務取締役
豊田 哲朗	(株)産業革新機構 専務取締役
佃 秀昭（非業務執行）	エゴンゼンダー(株) パートナー
三浦 章豪（非業務執行）	(株)産業革新機構 専務取締役
齋藤 通雄（非業務執行）	(株)産業革新機構 専務取締役

社外取締役候補

氏名	現役職
三村 明夫	(株)産業革新機構 社外取締役 産業革新委員長
國井 秀子	(株)産業革新機構 社外取締役 産業革新委員長代理
棚橋 元	(株)産業革新機構 社外取締役 産業革新委員
武藤 徹一郎	(株)産業革新機構 社外取締役 産業革新委員
村岡 隆史	(株)産業革新機構 社外取締役 産業革新委員

監査役候補

氏名	現役職
高浦 英夫	(株)産業革新機構 監査役

株式会社 INCJ は、9 月 20 日に予定している臨時株主総会での決議を経て、翌 21 日に発足したあと、直ちに取締役会を開催し、代表取締役を含む役付取締役の選定、産業革新委員会委員の選定等を行います。

同社の主要業務は、産業革新機構の既投資先への追加投資やマイルストーン投資、すなわち、支援決定額の枠の中での事業進捗に伴う段階的な投資などの Value up 活動、および Exit に向けた活動となります。

産業革新機構はこれまで、130 件以上の投資を行っており、株式会社 INCJ は、今後、100 件程度の案件の Exit 活動を行っていくこととなります。産業に社会的インパクトを与えるとともに、ファイナンス面では投資元本に対し 2 倍以上の回収実現を目指すという目標は従来と同様であり、2025 年 3 月末までの活動の重要性については、これまでと全く変わらないと考えています。

なお、新設分割における存続会社は、上記臨時株主総会における決議を経て、9 月下旬の産業競争力強化法改正法の施行に伴い、株式会社産業革新投資機構（JIC : Japan Investment Corporation）として活動を開始する予定です。JIC の新たなミッションなど詳細については、発足日に実施を予定している新経営陣による記者会見においてご説明させていただきます。

株式会社産業革新機構（INCJ）について

INCJ は、2009 年 7 月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約 2 兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJ は、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

以上

<本発表資料のお問い合わせ先>

株式会社 産業革新機構 企画調整 Gr. 広報 入江、坂井
東京都千代田区丸の内 1-4-1 丸の内永楽ビルディング 2 1 階
電 話 : 03-5218-7202 URL : <http://www.incj.co.jp/>